

行方不明になった認知症の方の身元が早くわかるように

認知症高齢者等 見守りシールを交付します

QRコードを
活用した

ご利用のイメージ

①シールを身に付ける

本人が日頃から身に付ける服や帽子、杖などに見守りシールを貼ります。



②行方不明になってしまったら…

発見者が見守りシールをスマートフォンなどで読み取ると、コールセンターの電話番号と対象者の番号が表示されます。

※機種により QR コード読み取り専用アプリの起動が必要な場合があります。



③発見者がコールセンターへ連絡

発見者が表示された電話番号に連絡し、対象者の番号を伝えと身元が判明します。



④コールセンターから親族等へ連絡

事前に登録してある親族等へコールセンターから連絡します。

※読み取った際に対象者の個人情報が表示されることはありません。
※発見者に警察への通報をお願いする場合があります。

利用料

無料 (シールタイプ・アイロンタイプ)

年度ごとに見守りシールを1セット交付

■シールタイプ 1シート (36 枚)
■アイロンタイプ 1シート (34 枚)

※追加で希望する場合は、利用者負担をお願いします。

対象となる方

市内に住所を有する在宅の方で、下記のいずれかに該当する方

- ア. 65 歳以上で認知症により行方不明となるおそれのある方
- イ. 医師により初老期における認知症 (40 歳から 64 歳) と診断された方で行方不明となるおそれのある方

利用手続き

親族や支援者の方が、市高齢福祉課へご相談ください。

地域のみなさまへ

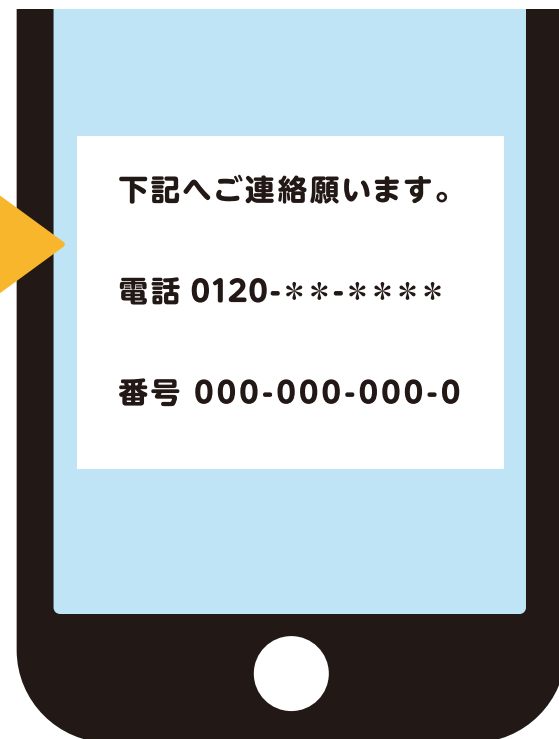
様子が気になる方を見かけたら、やさしく「どうされましたか?」と声をかけてください。見守りシールが貼ってある場合は、スマートフォンなどで読み取り、コールセンターや警察に連絡するなどご協力をお願いします。

お問い合わせ先

可児市 高齢福祉課 地域包括ケア推進係
電話:0574-62-1111 (代表)

※QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

見守りシールの読み取り方法



- ① 発見者ご自身のスマートフォンなどでカメラ機能を起動し、見守りシールを読み取ると、右の画面が表示されます。

※機種により QR コード読み取り専用アプリの起動が必要な場合があります。

- ② 表示されたコールセンターの電話番号に連絡して、対象者の番号を伝えます。

- ③ 番号により、身元が判明します。コールセンターから親族等へ連絡し、保護につながります。



◆読み取れない場合は…

最寄りの警察署へ連絡して、「見守りシール（QRコード）が貼ってある方を発見しました」とお伝えください。

見守りシールの貼付例

